



京都外国語大学
Kyoto University of Foreign Studies

京都外国語短期大学
Kyoto Junior College of Foreign Languages

2019年(平成31年)1月18日

報道関係者 各位

移民のアイデンティティを考える 学生による教育シンポジウム開催(取材案内)

京都外国語大学は2019年1月24日(木)、シンポジウム「ブラジル人留学生と渡日生が共に考えるアイデンティティと教育—日系人の子どもたちの現状と問題点」を、本学9号館4階で開催します。

本学の学生団体「ヴィンクロ・ジ・ラチーノ」が主催する、第6回目のシンポジウムです。当日は、中京大学国際教養学部准教授の三浦綾希子氏による基調講演と、学生らによる発表、パネルディスカッションを行い、日系人のアイデンティティについて考えます。

つきましては、諸事ご多忙と存じますが、是非ともご取材いただきますようご案内します。取材していただける場合は、以下まで申込みをお願いします。

記

【名称】「ブラジル人留学生と渡日生が共に考えるアイデンティティと教育—日系人の子どもたちの現状と問題点」

【日時】2019年1月24日(木) 午後4時～午後6時(予定)

【会場】京都外国語大学 9号館4階 941教室

【内容】

●基調講演(16時10分～)

・「移民の子どもたちのアイデンティティと教育」

講師:中京大学国際教養学部 准教授 三浦 綾希子氏

●発表(16時40分～)

・「アイデンティティと国籍」川上 ラファエル(卒業生)

・「ブラジルに帰国した子どもたちが直面する問題」澤邊 優子(ブラジルポルトガル語学科 4年次生)

・「日本とブラジルの違い—ブラジル生まれの日本人と日本生まれのブラジル人」

イワサ アリアーネ ミドリ(ブラジルポルトガル語学科 4年次生)

●パネルディスカッション(17時30分～)

・「第二世代のエスニックアイデンティティ」

・「マイノリティの子どもたちはどこへ行くのか」など

【主催】京都外国語大学公認団体 ヴィンクロ・ジ・ラチーノ

【協力】京都ラテンアメリカ文化協会

【後援】京都外国語大学、京都外国語大学校友会、京都外国語専門学校、日本ラチーノ学院、日本学生海外移住連盟 OB会西日本支部

【その他】申し込み不要、入場無料



三浦 綾希子氏

以上

【本件に関するお問い合わせ】

京都外国語大学・京都外国語短期大学 広報室 福本・奥村

〒615-8558 京都府京都市右京区西院笠目町6 TEL: 075-322-6219 Email: koho@kufs.ac.jp